

1.年齢階級別退院患者数

年齢区分	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80～	90～	100～	計
患者数	1	11	33	42	72	96	184	313	541	448	21	1,762

解説
2023年度に当院を退院された患者さんを10歳毎の年齢区分で集計してあります。
80歳代の患者さんの割合が最も多く約30%を占めています。次に90歳代の患者さんの割合が約25%、80歳以上の患者さんは全体の57%です。
当院では一般病棟と地域包括ケア病床を有し、急性期治療から在宅復帰までを支援する病院です。又、当院関連施設と連携して地域に根ざした医療活動を展開しています。

2.診断群分類別患者数(診療科別患者数上位)

内科

	DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者パス
1	040081xx99x0xx	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等2なし	48	22.15	20.60	14.58%	87.31	
2	0400802499x0xx	肺炎等(市中肺炎かつ75歳以上) 手術なし 手術・処置等2なし	40	22.23	16.40	17.50%	89.95	
3	100380xxxxxxxxxx	体液量減少症	32	25.09	10.60	25.00%	85.09	
4	110310xx99xxxx	腎臓又は尿路の感染症 手術なし	32	19.53	13.52	9.38%	86.34	
5	050130xx9900x0	心不全 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし他の病院・診療所の病棟からの転院以外	18	21.56	17.33	11.11%	85.83	

解説
誤嚥性肺炎の患者さんの占める割合が最も高く、全体の約13%を占めています。誤嚥性肺炎とは、食べ物や唾液などが誤って気道内に入ってしまうことから発症する肺炎のことです。飲み込みに関する機能が低下することが背景にあることから患者さんの年齢も高齢になっております。
次いで多いのが腎臓又は尿路の感染症 です。

呼吸器

	DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者パス
1	0400802499x0xx	肺炎等(市中肺炎かつ75歳以上) 手術なし 手術・処置等2なし	37	30.78	16.40	24.32%	88.76	
2	060380xxxxx0xx	ウイルス性腸炎 手術・処置等2なし	15	6.87	5.55	0.00%	67.07	
2	110310xx99xxxx	腎臓又は尿路の感染症 手術なし	15	18.13	13.52	6.67%	84.73	
3	040110xxxx00xx	間質性肺炎 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし	6	17.17	18.65	16.67%	82.33	
3	040190xx99xxxx	胸水、胸膜の疾患(その他) 手術なし	6	17.50	16.88	16.67%	83.83	
4	050130xx9900x0	心不全 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし他の病院・診療所の病棟からの転院以外	6	34.33	17.33	16.67%	89.50	

解説
肺炎等(市中肺炎かつ75歳以上)の患者さんの占める割合が最も高く全体の約18%を占めています。

循環器科

	DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者パス
1	040081xx99x0xx	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等2なし	18	22.83	20.60	16.67%	86.11	
2	110310xx99xxxx	腎臓又は尿路の感染症 手術なし	12	18.08	13.52	0.00%	85.83	
3	050130xx9900x0	心不全 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし他の病院・診療所の病棟からの転院以外	11	17.91	17.33	9.09%	87.82	
4	0400802499x0xx	肺炎等(市中肺炎かつ75歳以上) 手術なし 手術・処置等2なし	8	27.38	16.40	37.50%	87.13	
5	100380xxxxxxxxxx	体液量減少症	7	11.86	10.60	0.00%	72.86	

解説
誤嚥性肺炎の患者さんの占める割合が最も高く、次に腎臓または尿路の感染症の患者さんが占める割合が、高いです。
腎臓または尿路の感染症は微生物が引き起こす感染症の一つです。尿道から侵入した微生物は尿路を上の方に移動して膀胱に到達して、ときには腎臓にまで到達します。
悪寒、発熱、腰部痛、吐き気などが最初の症状になります

外科

	DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者パス
1	060160x001xxxx	鼠径ヘルニア(15歳以上) ヘルニア手術 鼠径ヘルニア等	37	3.03	4.55	2.70%	69.00	
2	060210xx990000x	ヘルニアの記載のない腸閉塞 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	29	13.21	8.95	13.79%	79.72	
3	060340xx03x00x	胆管(肝内外)結石、胆管炎 限局性腹腔膿瘍手術等 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	25	11.24	8.75	4.00%	80.96	
4	060130xx9900xx	食道、胃、十二指腸、他腸の炎症(その他良性疾病) 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし	22	8.32	7.67	13.64%	77.09	
5	060100xx01xxxx	小腸大腸の良性疾病(良性腫瘍を含む。) 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	16	4.63	2.61	0.00%	77.00	
6	060150xx03xxxx	虫垂炎 虫垂切除術 虫垂周囲膿瘍を伴わないもの等	14	41.21	5.29	0.00%	41.21	

解説
鼠径ヘルニアが最も多く、次は腸閉塞です。

整形外科

	DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者パス
3	160800xx02xxxx	股関節・大腿近位の骨折 人工骨頭挿入術 肩、股等	161	29.17	25.29	42.24%	84.78	
1	160690xx99xxxx	胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。) 手術なし	33	16.88	19.34	12.12%	81.97	
2	160760xx01xxxx	前腕の骨折 骨折観血的手術 前腕、下腿、手舟状骨等	27	5.26	5.95	0.00%	69.78	
4	160850xx01xxxx	足関節・足部の骨折・脱臼 骨折観血的手術 鎖骨、膝蓋骨、手(舟状骨を除く。)、足、指(手、足)その他	14	6.64	18.32	0.00%	49.86	
5	160980xx99x0xx	骨盤損傷 手術なし 手術・処置等2なし	13	22.31	19.27	23.08%	85.69	

解説
全体の約2割を股関節・大腿骨の骨折における疾患で占めています。
治療に際して、リハビリは術後より介入し早期の機能回復、社会復帰に努め日常生活動作や生活の質の向上を目指しております。

3.初発の5大ガンノUICC病気分類並びに再発患者数

	初発					再発	病気分類基準(※)	版数
	Stage I	Stage II	Stage III	StageⅣ	不明			
胃がん	1	-	1	1	6	2	1	8

大腸がん	－	6	8	6	9	6	1	8
乳がん	－	－	－	－	－	－	1	8
肺がん	－	－	－	1	2	－	1	8
肝臓がん	－	－	－	－	6	1	1	8

※1:UICC　TNM分類、2:癌取扱い規約

解説
5大癌といわれる胃がん・大腸がん・乳がん・肺がん・肝がんの初発病期分類と再発数を示したものです。
がんの進行速度はUICC(国際対がん連合)が定めるTNM分類が用いられています。TNM分類とはT:原発巣の
大きさと進展度　N:所属リンパ節への転移状況　M:遠隔転移への有無の3つの判断基準を指し、それぞれのが
んをI期(早期)～IV期(末期)の病期に分類しています。

4.成人市中肺炎の重症度別患者数等

重症度	患者数	平均在院日数	平均年齢
軽症	35	32.11	82.71
中等度	72	23.04	86.60
重症	10	27.70	87.20
超重症	1	68.00	78.00
不明	－	－	－

※患者数が10未満の場合は-(ハイフン)で示してあります

5.脳梗塞の患者数等

発症日から	患者数	平均在院日数	平均年齢	転院率
3日以内	8	25.63	81.13	62.50%
その他	7	21.14	80.43	85.71%

6.診療科別主要手術別患者数等(上位5位まで)

内科							
Kコード	名称	患者数	平均年齢	平均術前日数	平均術後日数	転院率	患者用パス
K664	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)	7	82.43	20.14	51.29	28.57%	

呼吸器科							
Kコード	名称	患者数	平均年齢	平均術前日数	平均術後日数	転院率	患者用パス
K4765	乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術)(胸筋切除を併施しない)	1	86.00	1.00	16.00	0.00%	

外科							
Kコード	名称	患者数	平均年齢	平均術前日数	平均術後日数	転院率	患者用パス
K664	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)	51	80.86	5.82	19.47	78.43%	
K6335	鼠径ヘルニア手術	37	69.00	0.30	1.73	2.70%	
K6871	内視鏡的乳頭切開術　乳頭括約筋切開のみのもの	22	78.27	2.64	10.36	4.55%	
K7211	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2センチメートル未満)	19	74.47	2.21	5.68	10.53%	
K718-21	腹腔鏡下虫垂切除術(虫垂周囲膿瘍を伴わないもの)	14	41.21	0.07	2.29	0.00%	

整形外科							
Kコード	名称	患者数	平均年齢	平均術前日数	平均術後日数	転院率	患者用パス
K0811	人工骨頭挿入術　肩、股	81	84.21	3.64	24.65	40.74%	
K0462	骨折観血的手術　前腕、下腿、手舟状骨	52	62.58	1.42	8.19	1.92%	
K0461	骨折観血的手術　肩甲骨、上腕、大腿	35	226.66	7.86	63.97	100.00%	
K0484	骨内異物(挿入物を含む)除去術　鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他	11	56.00	1.00	1.09	0.00%	
K0463	骨折観血的手術　鎖骨、膝蓋骨、手(舟状骨を除く。)、足、指(手、足)その他	11	53.09	1.91	6.27	0.00%	
K0483	骨内異物(挿入物を含む。)除去術　前腕、下腿	2	593.50	8.50	17.00	0.00%	

7.その他(DIC、敗血症、その他の心筋症および手術・術後の合併症の発生率)

DPC	傷病名	入院契機	症例数	発生率
130100	播種性血管内凝固	同一	0	0.00%
		異なる	1	0.06%
180010	手術・処置等の合併症	同一	1	0.06%
		異なる	5	0.28%
180035	播種性血管内凝固	同一	0	0.00%
		異なる	1	0.06%
180040	手術・処置等の合併症	同一	5	0.28%
		異なる	0	0.00%